購読の申しこみは
日本医労連へ
購読料　年間1,500円（送料込）
（組合員の購読料は組合費に含む）
送金口座　中央労金荒川支店（普通預金）1123296
郵便振替００１６０-６-８４８６６
ホームページ　http://www.irouren.or.jp/
電子メール　n-ask@irouren.or.jp

医療労働者

医療・介護・福祉労働者の生活と権利、国民の命と健康を守る

第1823号　2024年３月21日
編集・発行
日本医療労働組合連合会
〒110-0013　東京都台東区入谷1-9-5
日本医療労働会館３階 TEL03（3875）5871
発行　毎月２・４木曜日
（昭和36年９月15日第三種郵便物認可）

24春闘「定昇回答」で終わらず 粘り強くベア回答を求める

114組合に回答

基本給（定昇込）平均5,161円（2.01％）

〈賃上げ回答状況（単純平均）〉 3月15日現在

	基本給（定昇込）	
	額	率
日本医労連	5,161円	2.01％
国民春闘共闘	7,513円	2.73％

回答集約状況

24春闘での賃上げ要求に対する、３月15日時点の回答集約状況は、１１４組合（23・4％）が回答を引き出し、そのうちベースアップ回答は32組合（昨年同時期１１５組合・ベア19組合）、定期昇給含むパートの賃上げ回答は42組合で、ベア回答は９組合です（昨年同時期39組合・ベア４組合）。回答額平均では、ベア３３８４円、基本給（定昇込）５１６１円、全体（手当込）５３８７円となり、昨年最終到達と比べ基本給で63円、全体で１６３円上回る到達となっています。国民春闘共闘との比較では、賃上げ額（単純平均）で２３５２円低く、賃上げ率で０・72％低い状況です。また、連合では７７１組合の加重平均は、１６４６９円、５・28％（第１回集計結果より）となっています。

産別統一闘争への結集

３月18日までに報告のあった産別統一闘争への結集状況は、要求提出２３４組合48・０％（昨年最終63・３％）、回答指定日の回答引き出し１００組合20・５％（同36・９％）、スト権確立４７７組合53・７％（同54・８％）、統一行動２１２組合23・９％、６６９９人（同43・２％、１２４１７人）の状況となっています。

大幅賃上げ要求にこだわり粘り強い交渉を

24年改定の診療・介護報酬では、この間の私たちの運動の成果により、「ベア２・５％分」が盛り込まれました。そこに定昇分、物価上昇分、他産業との賃金格差を考え、「賃上げ率８％」を24春闘において実現を求める最低ラインとし、意思統一をすすめるよう呼びかけました。また不誠実な回答にはストライキを実施して、抗議の意思を表すことを提起しました。事前のスト配置数や統一行動配置数は前年より増え、しっかりとした構えを追及した組合ではベア回答も引き出しています。

今後の具体的な取り組みとしては、回答引き上げゾーン（３月25日～29日）を中心に団体交渉を配置して、ベア獲得・上積み回答を迫ります。単独での交渉が困難な単組・支部では、県や地方協の支援を入れながら速やかな回答を求めましょう。

また、４月18日は第二次統一行動日です。春闘交渉未決着の労組においては、ストライキなど戦術強化を含めた設定日として検討するほか、ケア労働者のさらなる賃上げや、処遇改善を求める統一行動への結集を呼びかけます。

大幅賃上げの実現が必然の春闘であることから、ベア回答が獲得できていない単組・支部は、再度のストライキ設定を県医労連や全国組合本部と相談しながら単組・支部ごとに検討が必要です。最後まで生計費原則に基づく大幅賃上げ要求にこだわり、「ベアゼロ」＝賃上げゼロ回答のままで妥結することのないよう、たたかいぬきましょう。

産別統一行動各地で 3月14日

24春闘回答指定日翌日の３月14日には、「産別統一行動」を実施。全国で約212単組支部（３月18日報告時点）が様々な行動を展開しました。

ご報告いただいた中から、一部をご紹介します。

●X応援1万「いいね」 全労災

全労災は日勤始業時１時間のストライキと、日勤者の時間外労働拒否を実施しました。関西支部のストライキでは、関西ろうさい病院に来院した患者が自身のX（旧ツイッター）で、「病院に来たらストライキやってた。ストライキは労働者の権利です。がんばれ～。現場の人たちの処遇改善が適切におこなわれますように。」（原文のまま）と投稿していたことが分かりました。患者向けのストライキビラの写真とともに発信されたこの投稿には、14日当日の夕方までで1万「いいね」がついていました。

●全面ストライキ決行 岡山・倉敷医療生協労組

回答指定日の団交にはベア回答めざす意思統一を行い、50人が参加しました。理事会の回答は、処遇改善支援金の支給と常勤介護支援専門員の月２万円の手当や、パートの時給上乗せ１２５円など限定的なベア回答のみであったため、すべての職員へのベースアップに向けて全面ストライキを決行しました。各院所でのストライキ1時間を打ち抜きました。

●各地で報道

全国各地の統一行動には地元テレビや新聞社が取材に訪れており、香川、愛知、長野、長崎などから報道報告が届きました。

24春闘 第二次統一行動

4.18Xデモ

４月18日の第二次統一行動日にもXデモに取り組みます。行動の様子を以下の＃（ハッシュタグ）をつけて発信・リポストしてください。

＃すべてのケア労働者に大幅賃上げを

脈路

ストを背景に大幅賃上げを勝ち取り、日本を再生する24春闘が始まった▼春闘共闘総決起集会に、昨年末闘争で31年ぶりの48時間ストライキを決行した地元TV局の労組委員長が、初めて参加した。結成時には全国的に武闘派と言われ、ガンガンストライキを打って要求を勝ち取ってきた同労組ですら、結成時の執行部で残っているのは委員長のみである。一昨年の年末闘争では執行部はストライキを打つ気満々であったが、若手の反対により僅差でストライキを打てなかった。スト経験も無く、一時金も現在の下げられた金額で入社している若手には下げられた感が無く、ストライキに対する拒否感・恐怖感のみがあった▼昨年の全医労の31年ぶりのストライキを、同局は夕方のワイド番組で「賃上げ求めストライキ」と報じた。画面で顔なじみの若手アナウンサーが、病院の門前でのアピール行動に寄り添い、看護師がインタビューで思いを語った。その後、1時間に亘って医療現場の実態について取材を受けた。オンエアは大事な宝物となった▼同日深夜古参の組合員より「正面切ってたたかうことをしない世代で心配していたが、たくさんご教示を頂いて、なんとか頑張ったようです」とメールを頂いた▼昨年末闘争、ストライキは全員賛成であったそうだ。スト当日夕方のワイド番組に、若手アナウンサーの姿は無かった。